

十二年十月十日

砲兵方面條例ヲ定ム

陸軍省達

砲兵方面條例別冊之通相定候條此旨相達候事

砲兵方面條例

[illegible]

純粋な

砲兵方面條例

第一條 砲兵方面ハ銃砲彈藥其他兵器一切ノ貯藏

保存及ヒ支給分配ノ爲メニ之ヲ置クモノニシテ

其方面ハ將來全國ヲ數方面ニ區分スヘシト雖モ

方今先ツ二方面ニ區分ス乃チ左ノ如シ

第一方面 第一第二第三軍管及ヒ北海道ヲ包括

ス

第二方面 第四第五及ヒ第六軍管ヲ包括ス

第二條 第一方面ノ本署ハ東京ニ置キ第二方面ノ

本署ハ大阪ニ置ク又各方面内近衛鎮臺營所若ク

ハ要塞等所在ノ地ニ武庫ヲ置キ貯藏分配ノ便ニ

備フ

第三條 砲兵方面ニハ首ニ提理一名ヲ置キ砲兵科
大中佐ヲ以テ之ニ任シ直ニ陸軍卿ニ隸シ方面内
一切ノ事務ヲ管理シ其掌管ノ事務ニ於テハ陸軍
卿ニ對シ擔保ノ責ニ任ス又副提理一名ヲ置キ砲
兵科少佐若クハ大尉ヲ以テ之ニ任シ提理ノ副官
トシテ其職務ニ參シ提理不在ノ時ハ其事務ヲ代
理ス

第四條 提理ノ屬ヲ庶務主藏運輸ノ三課ニ分チ而
シテ每課ヲ主^主テ砲兵科上等監護ヲ置キ其他下
士軍屬ヲシテ課務ニ服セシム

第五條 庶務課ハ本署一切ノ庶務ヲ調理シ家屋ノ
營繕及増築ノ事ヲ掌リ且門番小使等ヲ監視ス

第六條 主藏課ハ銃砲彈藥其他兵器一切ノ收藏保
存及ヒ分配ヲ掌リ並ニ武庫監守人配置ノ事ヲ管
理ス

第七條 運輸課ハ銃砲彈藥其他兵器一切運輸ノ事
ヲ管理ス

第八條 凡ソ銃砲彈藥其他兵器一切ノ貯藏ヲ分テ
二項トナシ一ハ本須ト云ヒ一ハ支須ト云フ

第九條 其本須ハ陸軍卿定ムル所ノ數量ニ基キ準
備ヲ爲シ本署ニ直轄スル者ニシテ方面武庫ノ本
部是ナリ

第十條 其支須ハ近衛鎮臺營所若クハ要塞等武庫
ノ供用消耗ノ度ヲ量リ豫メ支給シテ不虞ニ備フ

近衛鎮臺營所要塞ノ武庫是ナリ

第十一條 近衛鎮臺營所要塞ノ諸武庫ニハ武庫主管ヲ設ケ首ニ砲兵科士官若クハ上等監護一名ヲ置キ其他下士若干ヲシテ銃砲彈藥貯藏分配ノ事ヲ掌ラシム

第十二條 武庫主管ハ近衛ニ在テハ都督ニ隸屬シ鎮臺營所要塞ニ在テハ司令官ニ隸屬シ孰レモ之ヲ方面提理ニ統轄ス而シテ其服務ノ要目ハ武庫主管服務概則ニ詳カナリ

第十三條 凡ソ銃砲彈藥其他一切ノ兵器ハ砲兵工廠ヨリ受領スルモノト市井ニ於テ買辦スルモノトニ論ナク總テ陸軍卿ノ許可ヲ得ルニ非サレハ

之ヲ處辨スルヲ許サス之カ爲ニ提理ハ毎年一月本須貯藏新舊表ヲ製シ且來年度會計年度ニ依ル中ニ本須ニ補充スヘキ物品及ヒ員數并修理品ノ物品員數等ノ詳細ナル考案ヲ添ヘ陸軍卿ニ呈スヘシ

第十四條 凡ソ砲兵工廠ヨリ物品ヲ受領スルニ方テハ主藏課ニ於テ該品製作工場ノ刻印記號并主任監務及提理ノ調印セル輸送票等例規ニ違ハサルヲ認メ始メテ受領証書ト交換シ該物品ヲ領收スヘシ而シテ其種類ニ從ヒ號數并受領者ノ姓名及ヒ年月日ヲ箱櫃等ノ外面ニ記シ之ヲ帳簿ニ謄録スルノ後各武庫ニ收藏スヘシ

第十五條 其未タ砲兵工廠ニ於テ製造スルニ至ラ

サル物品ニシテ市井ノ商工ト買收ノ條約ヲ結ヒ
或ハ購求ヲ爲スハ庶務課ノ掌ル所トス而シテ其
買收セントスル物品ノ様式ニ適スルヤ否ヲ鑒査
シ品質ノ良否ヲ點檢スル等亦該課ニ於テ之ヲ擔
任シ其善良ナルヲ保証極印スルノ後主藏課ニ
付シテ收藏セシムヘシ

第十六條 凡ソ武庫現在ノ物品ハ濕化黴朽ヲ防ク
爲メニ時々風燥日乾等ヲ爲スハ主藏課ノ主務タ
リ時ニ及ンテ提理ニ申告シ許可ヲ得テ施行スヘ
シ

第十七條 其法物品ノ種類ニ從ヒ磨剔拂拭塗膏灌
油若クハ修理若クハ風燥日乾等ヲ施スヘシ之レ

カ爲メ要スル所ノ役夫ハ豫メ人員ヲ定メ提理ニ
申告シ許可ヲ得テ事ニ從フヘシ

第十八條 上條ノ時ニ當リ主任ノ官僚ハ物品ノ出
納ヲ嚴ニシ個數ヲ查實シ終始其場ニ臨ミ喫烟游
戲等ノ事ヲ戒メ若シ過犯ノ者アレハ已レ其責ニ
任スヘシ且日常物品出納ノ時ニ於ケルモ亦同シ

第十九條 凡ソ上條ノ時ニ方リ臨監ノ人員許多ヲ
要スル時ハ三課ノ官僚其專務ヲ論セス提理ノ命
ニ從ヒ互ニ其事ニ從フヘシ

第二十條 凡ソ銃砲彈藥其他一切ノ兵器ハ本須ヨ
リ支須ヘ支給スル者ト本須交換ノモノトニ論ナ
ク總テ陸軍卿ノ許可ヲ得ルニ非サレハ他ニ輸送

スルヲ許サス

第二十一條 其支給交換ノ許可ヲ得ル時ハ當該ノ主司ニ交付シ受領証書ヲ受ルノ後日報ヲ以テ陸軍卿ニ報告スヘシ

第二十二條 凡ソ銃砲彈藥其他一切ノ兵器ハ如何ナル時ニ在テモ甲方面ノ本須ヨリ乙方面ノ支須ニ交附スルヲ嚴禁トス然レモ事急遽ニ出テ已ヲ得サルカ若クハ時宜ノ便易ニ依リ之ヲ必要トスルキハ陸軍卿ノ命ヲ奉シ兩提理互ニ照會シテ之ヲ行ヒ而シテ其帳簿ハ當該本須ヘ送附シ當該本須ニ於テハ方面内ノ支須ニ支給セシ如クスヘシ

第二十三條 銃砲彈藥其他一切ノ兵器陸軍卿ノ下

命ニ依リ支給分配ノ事アルキハ主藏課ニ於テ貯藏新舊表ニ照シ提理ノ許可ヲ得テ該物品ヲ運輸課ニ交付スヘシ

第二十四條 運輸ハ車馬船舶等道路ノ由ル所ヲ量定シ孰レカ尤モ便易ナル孰レカ尤モ運賃ノ減少ニ屬スルヲ察シ宜ヲ量リ事ニ從ヒ苟クモ危險ヲ冒スヲ許サス

第二十五條 凡ソ物品ヲ運輸スルキハ方面提理ノ名ヲ以テ交付スヘキ當該主司ニ宛タル輸送票ヲ添ヘ護送人ヲシテ之ヲ交付セシムヘシ

但火藥ノ運搬ハ火藥運搬規則ヲ遵守ス可シ

第二十六條 凡ソ方面内武庫所在地大砲射的場砲

兵供用ノ地所等ハ一切方面ノ所轄トス而シテ營繕ノ事アレハ砲兵工廠ニ屬スル者ヲ除クノ外提理例規ニ從ヒ陸軍卿ノ許可ヲ得テ庶務課中主務ノ官僚ニ命シテ事ニ從ハシム但其修繕金額一工事百圓ニ上ラサル者ハ陸軍卿ノ許可ヲ得ルノ限ニアラス

其家屋倉庫等ノ新築或ハ増築(金額一工事百圓以上)ヲ要スル者アレハ提理ノ具申ニヨリ陸軍卿之ヲ砲兵會議ニ下シテ議セシメ後之ヲ決スルヲ例トス但陸軍卿砲兵會議ニ下スヲ必要トセサル者ハ此限ニアラス

第二十七條 各地武庫ニハ監護或ハ定番ヲ置キ尙

交番守兵ヲ置ク可シ其守兵ノ用否ハ皆場地ノ便宜ニ依リ提理陸軍卿ニ上申シテ之ヲ定ムヘシ

第二十八條 武庫所在ノ地方草賊警戒ノ事アレハ東京ハ提理ヨリ陸軍卿ニ上申シ其他ハ提理ヨリ該地方鎮臺ノ司令官ニ牒告シ若干兵ヲ取り監守ヲ嚴ニスヘシ

第二十九條 凡砲兵科上等監護及監護監守監査其他教頭及工長下工長ハ方面或ハ工廠諸隊及武庫主管ニ分屬シ其長官ニ隸スト雖モ尙ホ該方面提理之ヲ統轄スルモノトス

第三十條 凡ソ砲兵方面ニ奉職スル上長官及ヒ士官ハ平時ニ在テハ其年期三年以上一方面ニ服務

セシメサルヲ法トス

第三十一條 凡ソ方面内諸給與及ヒ物品ノ代價運賃等ノ支出ハ會計官之ヲ掌ル別ニ成則アリ爰ニ掲ケス

第三十二條 砲兵會議ハ時宜ニ因リ第一砲兵方面本署内ニ開クモノトス故ニ會議ニ於テ兵器ノ展覽ヲ要スルヲアレハ議長ノ需ニ應シ速カニ之ヲ開示ス可シ

第三十三條 定期ノ報告官員ノ所勞休暇代理宿直等ハ別ニ成則アリ爰ニ掲ケス

砲兵第一方面			
砲兵提理大中佐 一人	主藏課 兵器彈藥収 藏保存分配 主藏課 兵器彈藥収 藏保存分配 主藏課 兵器彈藥収 藏保存分配	庶務課 庶務 庶務課 庶務 庶務課 庶務	上等監護一人 下士若干 軍屬若干
副提理少佐 或ハ大尉 一人	運輸課 兵器彈藥 運輸課 兵器彈藥 運輸課 兵器彈藥	會計部 會計部 會計部	上等監護一人 下士若干 軍屬若干
會計部	會計部	會計部	會計部

武庫主管

位置	官等	尉官	上等監護	監護	工長	伍長
東京大阪熊本鎮臺	一	一	一	一	一	一
近衛并仙臺名古屋	一	一	一	一	一	一
廣島鎮臺	一	一	一	一	一	一
各營所	一	一	一	一	一	一
備考	要塞武庫人員ハ其設置ノ日ニ於テ之ヲ定ムヘシ					